



Lesson5: 631 小節～654 小節(楽譜 34～37 ページ)-第 6 回練習分-

▼発音のポイント

Lesson5 に引き続き、テンポの遅い部分でかつ *p*(弱く)で歌う部分が多い箇所です。弱く歌うとき、どうしても発音が不明瞭になりがちですので、はっきりと発音するように心がけてください。テンポは遅いですから、あせらず、口の形、舌の位置など母音、子音ともしっかり意識して発音してください。

▼歌唱のポイント

静かで美しい響きの欲しいところです。ただ弱く歌うのではなく、特に各声部のバランスに注意して下さい。最初のうちは自分のパートを歌うのに精一杯だとは思いますが、自分のパートをしっかり覚えたら、他のパートも聞きながら歌い、全体の響きによく注意しながら歌ってください。

クレッシェンドも各声部のバランスに注意です。全体的に強弱の変化に気をつけてください。

祈りをささげる、賛美歌のように・・・歌ってみましょう。